

レベッカ・スパイク・カイザー氏、NSF 国際科学工学局長に4月6日付で就任（3月17日）

米国科学財団（National Science Foundation : NSF）は3月17日、NSF 全体における国際戦略策定と国際プログラム監督を行う国際科学工学局（Office of International Science & Engineering : OISE）の局長に、レベッカ・スパイク・カイザー氏（Rebecca Spyke Keiser）が4月6日付で就任することを明らかにした。カイザー氏は、ウェルズリー大学（Wellesley College、マサチューセッツ州）で日本学学士号、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス（London School of Economics、英国）で政治学修士号、サウスカロライナ大学（University of South Carolina）で国際学博士号を取得し、現在は米航空宇宙局（National Aeronautics and Space Administration : NASA）においてイノベーション及び官民パートナーシップ（Innovation and Public-Private Partnerships）の特別顧問と、アメリカン大学（American University、ワシントン DC）においてエグゼクティブ・イン・レジデンス（executive-in-residence）を務めている。この他、NASA や大統領府科学技術政策局（White House Office of Science and Technology Policy : OSTP）などにおいて、科学技術政策関連の要職を歴任した経験を持つ。

National Science Foundation, National Science Foundation selects Rebecca Spyke Keiser to head Office of International Science & Engineering
http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=134471&WT.mc_id=USNSF_51&WT.mc_ev=click